

平成22年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人キャンペー

1 事業実施の方針

平成22年度は「地域防災力向上事業」を推進する。

具体的には、LPガス充填拒否問題に対し、関係する諸団体と協議の上、災害時に活用できるLPガスを、平時より日本各地にて安定的に充填出来る環境構築を目指す。

この事業に合わせ、炊き出しマニュアル企業版を発行し、サポート企業に配布し、「誰もが出来る炊き出し」システムの一層の普及も図る。

昨年度に引き続き、自主防災組織リーダー養成講座、各市町村が開催する防災訓練等での炊き出し講習にも力を注ぎ、子供達との親子キャンプ教室の開催、キャンピングトレーラーの普及に役立つトレーラーフェア等の開催なども積極的に行う。

また、県市町村行政、県市町村社会福祉協議会、各地域自主防災組織、登録された防災サポート企業、NPO法人と共に、有事の備えとして、平時でも機能する埼玉防災ネットワークを構築する事とする。

2 事業の実施に関する事項（平成22年4月1日～平成23年3月31日まで）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
災害救援事業	災害時の緊急車両事前登録	通年	全国	30名	未定	—	100
	災害救援費用の積立て	年1回	行田市	1名	未定	—	
大量調理システムの研究開発及び普及促進事業	NPO推奨調理機材研究開発販売	通年	全国	10名	全国	—	405
	日本調理科学会との2週間メニュー共同研究	通年	東京都	4名	全国	—	
	食品安全課と炊き出し時衛生管理の共同研究	通年	県庁	3名	全国	—	
	埼玉県消防防災課と炊き出し時の燃焼機材等の共同研究	通年	県庁	3名	全国	—	
	機材設置箇所の追加構築（関西方面）	8月頃	関西	10名	関西	—	
ホワイトタウン推進事業	ホワイトタウン専用トレーラーの研究	通年	埼玉	5名	全国	—	145
	トレーラーフェア等の啓蒙活動	随時	埼玉	20名	県内	2000名	

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
キャンプ場コンサルティング事業	朝霧高原「ふもとつばら」トレーラーパークの企画運営	8月頃	静岡県	5名	全国	500名	50
ネットワーク環境整備事業	埼玉防災ネットワークWeb-DB運用	6月～3月	行田市	2名	県内	4000社	145
	会員専用メーリングリスト運用	通年	全国	2名	全国	70名	
	日本調理科学会会員専用MLの提供	通年	行田市	2名	全国	600名	
	ホームページの充実	通年	行田市	2名	全国	—	
地域防災力向上事業	炊き出しマニュアル掲載団体との協働体制の確立	通年	全国	50名	全国	—	1,500
	LPGプロジェクト	通年	全国	10名	全国	—	
キャンパー育成事業	ふもとつばらNPO専用キャンプ場の企画・申請・運営	通年	静岡県	10名	全国	—	125
	各種キャンプイベントの企画・開催	随時	静岡県 埼玉県	10名	全国	200名	
	HP掲載情報の作成	通年	行田市	2名	全国	—	